

1. 件名：福島第一原子力発電所の事故分析に係る現地調査等
2. 日時：令和4年8月25日（木）9時00分～15時30分  
令和4年8月26日（金）9時00分～14時40分
3. 場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
4. 出席者  
原子力規制委員会  
更田委員長  
原子力規制庁  
長官官房  
森下審議官  
長官官房 総務課 広報室  
村田室長、羽賀専門職、塩尻係員  
原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室  
竹内室長、岩永企画調査官、新井安全審査官、石井係長  
南山地域原子力規制総括調整官  
福島第一原子力規制事務所  
小林所長、松本原子力運転検査官、木村原子力運転検査官、高松原子力運転  
検査官
5. 対応者  
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー  
小早川社長、小野 CDO、他20名
6. 要旨
  - (1) 福島第一原子力発電所において、
    - 5号機原子炉建屋（ペDESTAL、RHR配管）
    - 廃棄物保管管理施設（覆土式一時保管施設、大型機器保管設備等）
    - 化学分析棟
    - ALPS処理水海洋放出設備（立坑）について現地調査等をした。
  - (2) 現地調査後には、今後の廃棄物の保管管理方法、設備の耐震設計の考え方等について、東京電力と意見交換を行った。
  - (3) なお、8月26日に、福島第一原子力発電所に来所していた北陸電力の松田社長他3名等と挨拶を交わした。
7. その他  
資料：なし